
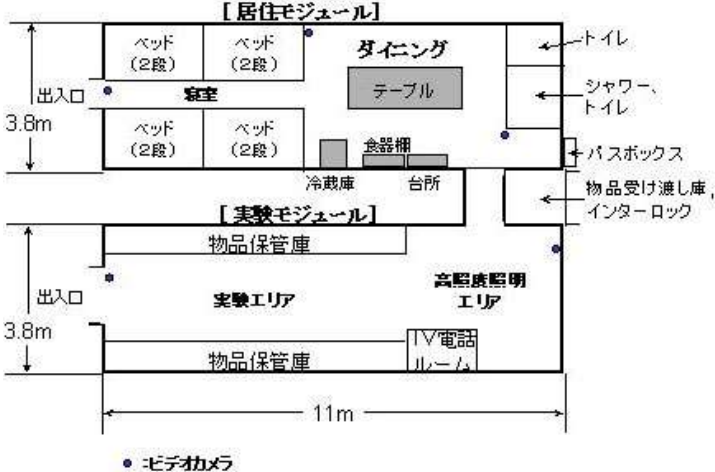


名称	閉鎖環境適応訓練設備
国籍及び場所	日本、筑波宇宙センター
開発機関	JAXA
運用機関	JAXA
施設カテゴリー	☑ヒューマンファクター・☐ハードウェアシミュレーション
体験可能な危険状態	☐船外活動・☑隔離・☐通信遅延・☐明暗周期・☐地球からの距離・☑精神的ストレス・☐重力
施設概要 (開発年、規模、特徴等)	JAXA筑波宇宙センター内、宇宙飛行士養成棟にあるバス2台分程度のサイズの設備。ISSの閉鎖環境、異文化環境などを模擬する設備であり、宇宙飛行士が受ける精神的、心理的なストレスを事前に評価するため、またその対策法の研究・開発を行う。
施設関連画像	 
実施されたプログラム/ミッション	<ul style="list-style-type: none"> 1998年 第4回宇宙飛行士選抜試験 2003年～不明 閉鎖実験 2008年 第5回宇宙飛行士選抜試験 2015年～2018年 閉鎖環境適応訓練設備を用いた有人閉鎖環境滞在試験 <ul style="list-style-type: none"> 第1回(2016年2月) 男性8名、2週間 第2回(2016年9月) 男性8名、2週間 第3回(2016年12月) 男性8名、2週間 第4回(2017年2月) 男性4名、女性4名、2週間 第5回(2017年11月) 男性8名、2週間 第6回(不明) ※2018年1月に被験者募集し、2021年7月時点で試験実施有無は未公表
参照資料	https://iss.jaxa.jp/med/studies/heisa.html https://iss.jaxa.jp/ssip/ssip_atf.html https://www.mitsubishielectric.co.jp/dspace/column/c0301_8_f.html